



富山県作業療法士会 ニュース

平成22年度 No.3 第98号 平成22年11月15日

発行 富山県作業療法士会

会長 田村良子

印刷 (株) チューエツ

富山県作業療法士会ホームページ <http://toyama-ot.sakura.ne.jp>

富山県作業療法士会会員数：431人

「全国訪問リハビリテーション研究会 地域研修会（基礎コース）in富山」報告

富山協立病院リハビリテーション科 高木初代

9月18日・19日と富山市の中小企業研修センターにて「全国訪問リハビリテーション研究会 地域研修会（基礎コース）in富山」が開催されました。この研修会に、運営スタッフとして参加致しました。今回の参加者は126名で、県外からの参加も多かったです。また、PT・OT・STのみならず、医師・看護師・機能訓練指導員や介護支援専門員の参加もありました。

初日は医療法人輝生会理事長の石川誠先生の講演「訪問リハビリテーションの将来像」に始まり、医療保険・介護保険制度・診療報酬についてさまざまな視点から教えて頂きました。また、訪問リハビリテーションの具体像も示され、参加者一同、興奮をおさえることはできませんでした。

講演の最後に、石川先生は私たちに、以下の課題を示されました。「①長期にわたり漫然と訪問リハビリを実施していないか？②通所リハビリ・短期入所リハビリと連携しているか？③在宅主治医・ケアマネとの連携は充分か？④看護師・ヘルパーとの情報交換は頻回か？⑤結果を出し、データとして整理蓄積しているか？」。どれも反省しなければならないことばかりでした。

続いて講義「訪問リハの評価とアプローチの考え方」、また「訪問リハアプローチの実際」では、訪問リハビリについて基本的な視点から教えて頂きました。その中で登場した事例ですが、開始間もない頃、利用者家族に、介護量の軽減・ADL向上の手段を具体的に提案したところ、それまで黙っていた家族が、「私たちの生活を変えないでください」と言われたことがありました。

「私の提案は独善にしかすぎなかった…」という講師の言葉は、参加者一人ひとりの心に深く残りました。

懇親会では、初めて顔を合わせる方が多かったのですが、とはいえ、みんな「訪問リハビリ」で繋がれた仲間、なんとも言えない懐かしさがあり、開始前からあちらこちらで話が盛り上がっていました。宴もたけなわとなった頃、「名前deビンゴ!!」のゲームによって、様々な方とお知り合いになり、会場一丸となって盛り上がりました。

2日目の講演は南砺市民病院院長の南真司先生による「地域医療連携の取組み～訪問リハビリに期待すること～」でした。南先生の地域をまきこんだ取り組みと、地元へ

の熱い思いが参加者の胸をうちました。南先生は全国訪問リハビリテーション研究会の活動にも興味を示され、当初、講演のみの予定が、急速ワークショップにも参加、といううれしいサプライズもありました。

そしてワークショップのテーマは「あなたが障害をもったなら」。各グループで1名が患者役となり、他のメンバーが問診し、生活目標・リハアプローチを検討するというものです。「子どもが小さいので、子どものためにガラガラをふることができる」という目標もあり、各グループの個性がにじみ出た発表となりました。参加者からも「職種よっての着眼点の違いを感じた」「さまざまな視点があることを感じた」などの感想が出されました。

総評にて全国訪問リハビリテーション研究会の伊藤隆夫会長からいただいた言葉は、一言一言が心に重く響きました。「本人の希望をそのまま目標にするのではなく、もっと小さなレベル、ADLでの問題はないかみていく」「本人だけでなく、介護者の意向も反映させること」「ステップごとに基本方針を立て、ステップに応じた練習をしていくこと」「他のサービスとの連携の視点を持ち、他職種に対しては具体的な説明が必要なこと」などなど、教えて頂いたこと一つ一つが、明日からの業務をささえてくれる宝物です。すべてをここでご紹介できないのが残念です。

今回、研修会の実行委員を機に、県内各地の訪問リハビリに携わるセラピストが顔を合わせることができました。これをスタートとして、訪問リハビリネットワークの一步を踏み出していけたらと思います。



SI in Japan: The Koshi Tsuen Center

My name is Allison Hawkins and I am a Pediatric Occupational Therapist in Macon, Georgia, U.S.A., certified in Sensory Integration. Currently, my husband and I are living in Kurobe, Japan while he completes a work assignment for YKK. During our stay in Japan, I have had the opportunity to volunteer in the therapy department at Kurobe City Hospital. The therapy staff at the hospital have welcomed me and have been helpful in teaching me about healthcare in Japan. During my volunteer experience at the hospital, I had the opportunity to meet Ryouko Tamura. Tamura-san and I both share a love for sensory integration therapy. Shortly after our first meeting, she arranged for me to visit the Koshi Tsuen Center to learn more about SI therapy in Japan.

Upon visiting the Koshi Tsuen Center, I was especially happy to learn about the wonderful services offered to Japanese children with disabilities and special needs. I was impressed with the programs and equipment; however, I was most interested in the sensory integration program. The sensory rooms/gyms look very similar to a sensory clinic in America. I was happy to see an entire room dedicated to proprioceptive input and deep pressure. Proprioceptive activities are a pivotal factor in a therapeutic program of sensory integration because of proprioception's capacity to affect arousal level. The room with suspended swings offers a variety of vestibular input for patients. Vestibular processing can have a great affect on a child's quality of life and directly affects integrating sensations in the brainstem, awareness of body position related to gravity, posture and equilibrium, antigravity muscle tone, stable visual field, and physical/emotional security. The room with the air cushion and hammock provide a dynamic experience using tactile, vestibular, and proprioceptive stimulation. The large gym (set up for obstacle courses and a variety of sensory motor based activities) is important for focus on praxis and other components of sensory integration therapy.

The sensory integration department of the Koshi Tsuen Center is well organized and set up to support the needs of children with sensory integration dysfunction. The strategies and equipment also appear to support a child's typical development and innate drive to develop skills that emerge through play. Each sensory room provides a unique sensory experience to assist in eliciting an adaptive response, one of Dr. Ayres' keys to sensory integration intervention. Sensory integration therapy is such an important frame of reference for pediatric occupational therapy practitioners and I am so happy to see it delivered so well at the Koshi Tsuen Center. I know many children and families in the Toyama Area have an improved quality of life due to the wonderful services offered by the Koshi Tsuen Center. I am so happy I was able to have a tour to see all of the great services this center has to offer. Thank you Tamura-san and the Koshi Tsuen Center!



※訳については、解釈が多少異なるため会員それぞれにお任せ致します

開業奮闘記(その2-眩暈-)

リハビリ・デイサービスおやべ 管理者 北野 満

辞表提出後、開設までの手続きを教えてもらおうと思い1月下旬再び前田さんに聞きに行く。話しを聞き進めていくうちに、法人化へのエネルギー、開設までの多大な手続きと煩雑さに本当に眩暈を感じた。すでに辞表を提出してしまっており、「自分に本当にできるのか…こんなに知らないことばかりとは…」意識も薄らいでいき前田さんの声も途中间こえなくなってしまった。

しかし、「もう後戻りできない。前を向いていくしかない。」まずは開設を5月1日か6月1日と定め細かくスケジュールを立てた。高岡市の不動産を巡りテナント探しと市内の市場調査から始めた。テナント探しは、10件近くの不動産を回ったが駐車場込みで予定の20万円以下の物件がなかなか見つからず難渋した。2週間くらいかかろうと目ぼしい2~3の物件を見つけその近辺の人口密度や高齢者人口、デイサービス、デイケア、居宅支援事業所、包括支援センターなど詳細に調べた。そして2月上旬、不動産と契約する運びとなった。そのとき、質問に訪れていた県の高齢福祉課の担当者から思いもよらぬ不吉な一本の電話があった…

「作業療法の専門性と社会貢献」

(社)日本作業療法士協会 会長 中村 春基

「4月30日」

この日は、作業療法にとって画期的な日になりました。すでに協会ニュースでお知らせしましたが、チーム医療を推進する国の取り組みの中で、「略痰の吸引」が可能になり、「作業」の解釈が変わりました。

チーム医療の基本的な考え方として、「各医療スタッフの専門性を十分に活用して、患者・家族とともに質の高い医療を実現するためには、各医療スタッフがチームとして目的と情報を共有した上で、医師等による包括的指示を活用し、医療スタッフの専門性に積極的に委ねるとともに、医療スタッフ間の連携・補完を一層進めることが重要である。中略～まずは当該医療機関における実情（医療スタッフの役割分担の現状や業務量、知識・技能等）を十分に把握し、責任を明確化し、具体的な連携・協力方法を決定し、チーム医療を進める」としています。つまり、作業療法士として何が出来るかを明確化し、チームの中での役割を決め、仕事をして下さいということです。正に専門性を明らかにすることが必要になってきます。

作業療法の範囲につきましては、「手芸・工作」という文言により、「医療現場において手工芸を行わせること」といった見方が広がっているという認識から、作業療法の業務を

- ・移動、食事、排泄、入浴等の日常生活活動に関するADL訓練
- ・家事、外出等のIADL訓練
- ・作業耐久性向上、作業手順の習得、就労環境への適応等職業関連活動の訓練
- ・福祉用具の使用等に関する訓練
- ・退院後の住環境への適応訓練
- ・発達障害や高次脳機能障害等に対するリハビリテーションと、改めて範囲を規定しました。

この解釈通知の前提には、「医療」という範疇がありますので、保健、福祉、教育など他の領域での作業療法を包括した内容ではありませんが、医療での現状に即した改定であり大きな一歩と思っています。講演ではこれらの文言に込められた思いと、法律改定に向けた動きについてご報告いたします。

「作業療法の専門性と社会貢献」

このような状況を鑑み、改めてご依頼の「作業療法の専門性と社会貢献」というテーマを考えますと、私は、「生活に責任を持つ」「作業の再構築のプロフェッショナル」「心も身体も、個人も家族も、地域も」といったキーワードが思い浮かびます。

人の生活に焦点をあてて、障害との向き合い方、やさしく、分かりやすい作業体験を共有しながら、生きていける、頑張れそう、しんどいときは、また、作業療法士に相談したらいい。そんな思いを利用者が持って頂けたら、社会貢献の一歩だと思います。それが、この富山で、あるいは全国で展開されたら、大きな社会貢献として、社会的に認知されると思っています。また、日常生活に繋がる一つ一つの取り組みが、国民を健康にし、その中から作業療法の専門性を見出してくれるのだと思います。

「振り返ってみましょう」

みなさまの臨床のなかで、患者さんの生活に責任をもって、関連機関、スタッフに情報を提供していますか？その前に、機能訓練に終始していませんか？急性期病院に入院されている患者さんは「作業」は必要ないのでしょうか？きっと、必要としてくれる患者さんはいらっしゃいますよね？

回復期リハで勤務している方、機能訓練に終始していませんか？治療技術の研鑽は行っていますか？患者さんに片麻痺や高次脳機能障害といったラベルをはり、生活機能改善の芽を摘んでいませんか？プラトーという言葉、意欲がないという言葉は、本当は治療者の勝手な思い込みではありませんか？回復期の作業療法というラベルで患者さまをみていませんか？

在宅、地域で活躍されている方々へ、急性期、回復期の冗拭い（適切な表現ではありませんが）、在宅、地域の作業療法ではないと思っていますよね？ちゃんとしてよ、急性期、回復期の治療と思っていますよね？病院（個人）によって、治療効果に差があることを日常の業務で感じていますよね？在宅、地域での作業療法の専門性を確立したいと思っていますよね？在宅、地域の作業療法は楽しいですか？最高と思っていますか？

お互いが、「作業」という共通項目で、繋がる、そんな仕掛けが必要と思いませんか？

「人は作業をすることで健康になれる」

作業療法は「人は作業をすることで健康になれる」という単純で明確な実践の下、発展してきました。そのことを認識し、継続していくことが作業療法士の責務だと思います。障害を持っていても、「作業」をしている人は「元気」ですし、「元気」を与えてくれます。そんな世界観が5-5戦略の根底にあります。講演では、5-5戦略の概要と成果、最近の協会の取り組み等を紹介したいと思います。

最後に専門性、社会的貢献を語る材料、経験は十分にあると思っています。後は、それをいかに国民に分かるように表現するか、ということだと思います。

中村協会長へのインタビュー

中村協会長が法人化記念式典の特別講演直後の短い時間でしたが、広報部記者のインタビューに答えていただきました。

記者：富山県は初めてですか？

仲村協会長：20年以上前のことですが、富山の駅前で「リハ工学カンファ」だったかな兵庫から日帰りで参加した記憶があります。ですから2回目です。

記者：私も先生が参加されていたことを思い出しました、久しぶりに訪れた富山の印象は如何ですか？

中村協会長：駅周辺がすっきりしましたね。以前はかなりごちゃごちゃしていた印象があります。スマートな路面電車もいいですね。

記者：富山県士会の印象はどうでしょうか？

中村協会長：「おとなしい」という印象でしたが、県士会の会員数がPTの会員数と変わらないどころか上回っていた時期もあったと伺って、本当にびっくりしました。これは富山だけではないでしょうか？あと、女性役員（理事）の多さと若さにも驚いています。OT会員の多くは女性ですが、県士会役員は男性会員が占めている県士会が殆どでしょう。式典の運営を見ていると潜在的なパワーを感じます。これだけのパワーが有るのだから、全国研修会や全国学会の開催にも手を挙げて欲しいですね。

記者：おつかれのところ、本当にありがとうございました。

富山県作業療法士会が一般社団法人化され、記念式典が執り行われました

富山県高志リハビリテーション病院 早川俊秀（式典運営委員長）

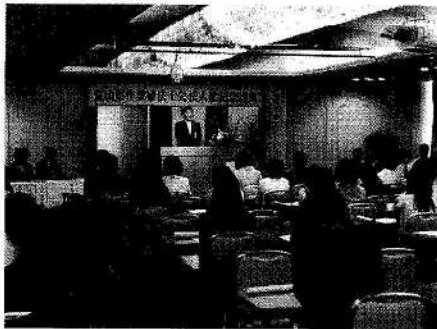
記念式典（2010.8.7 Sat.）が行われてから、もう2ヵ月が過ぎてしまいました。士会ニュースでは一言二言記述されていましたが、見落としてしまいそうでした。改めてその時のタイムスケジュールを載せ、みなさんと共有したいと思います。

私は今年度より士会理事を下りていますが、この法人化の話が理事会で具体的に持ち上がったのは20年度理事会の秋ごろだったと思います。法改正により一般社団法人を取得するのは比較的容易となり、当県士会では長年の課題であったため、“早期に取得をしよう”とすぐにまとまったことを記憶しています。その後、法人格取得のための手続きの確認や全体会での部会員への説明をする経過の中で、法人化委員会なるものを立ち上げ、具体的に必要経費、公証人選定、設立までのスケジュール、定款の作成へと進めました。そして、21年度秋の理事会で具体的に法人化設立までの流れを決めました。22年3月末には総会を開き、一

旦“富山県作業療法士会”を解散しました。引き続き同日に“一般社団法人設立総会”を開き、改めて新年度計画・予算の審議、理事の選出、そしてささやかながら内輪のみで祝賀会も開きました。

さて、本題の外部団体の長をご招待しての“設立記念式典・祝賀会”ですが、この8月7日(土)14:00より富山市ボルファートとやまにて盛大に行われました。内容はタイムスケジュールをじっくりとご覧ください。この行事を執り行うにあたり、各部会より運営委員のご協力があったり成り立ったものと思っており大変感謝しております。また、この式典・祝賀会の準備を中心的にまとめていただいた谷野呉山病院の会員の皆さんにも感謝申し上げます。

最後にあたり、団体としてのしっかりとした箱を作りました。あとは会員一人一人がそれぞれの分野で知識・技術を積み上げ、社会貢献してゆくことがよりよい法人につながってゆくことと信じています。



厚生部参事・医務課長守田万寿夫様より祝辞



関係団体との歓談

一般社団法人 富山県作業療法士会設立記念式典 次第

14:00~15:15 記念講演「作業療法士の専門性と社会貢献」社団法人日本作業療法士協会 会長 中村春基

15:30~16:00 記念式典

開会の辞

会長挨拶

来賓祝辞

富山県

富山県保険医協会

富山県介護老人保健施設協議会

来賓紹介

富山医療福祉専門学校

(財)日本理学療法士協会富山県士会

(一般社団) 日本言語聴覚士協会富山県士会

富山県臨床心理士会

富山県医療ソーシャルワーカー協会

(財)日本作業療法士協会

(一般社団) 福井県作業療法士会

厚生部長 飯田 久範

会長 矢野 博明

会長 笠島 學

校長 辻 政彦

会長 塚本 彰

会長 中野 徹

会長 山野 俊一

会長 岩田 大史

会長 中村 春基

会長 石田 圭二

富山県医師会

(財)富山県精神保健福祉協会

(財)富山県看護協会

(一般社団) 富山県介護福祉士会

日本精神保健福祉士協会 富山県支部長 沢田与志一

(財)石川県作業療法士会

会長 岩城 勝英

会長 高柳 功

会長 三谷 順子

会長 田中 雅子

会長 進藤 浩美

(敬称略)

新理事紹介

祝電披露 富山県知事／富山県介護福祉士会／富山医療福祉専門学校

閉会の辞

16:15~18:00 記念祝賀会

会長挨拶

来賓祝辞

日本作業療法士協会／石川県作業療法士会／福井県作業療法士会

乾杯

富山県医療福祉専門学校 校長 辻 政彦

会食

来賓祝辞

富山県看護協会／日本理学療法士協会富山県士会／日本言語聴覚士協会富山県士会／富山県介護福祉士会／

富山県臨床心理士会／富山県医療ソーシャルワーカー協会／日本精神保健福祉士協会富山県支部

閉会の辞

Activity 紹介

こよりで作る花瓶

介護老人保健施設やすらぎ 南部加奈子
森 由美子

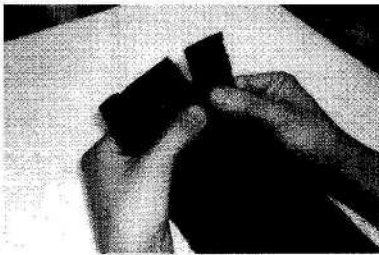
材料：色和紙・瓶（プリンやヨーグルトなどの容器）・両面テープ

道具：はさみ・ぬれタオル

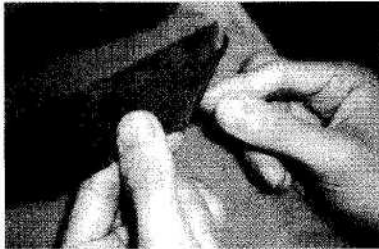
作り方

こよりを作る

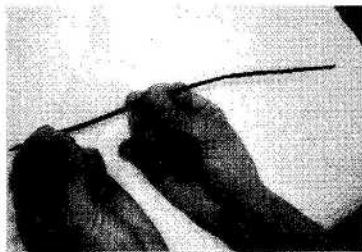
①和紙を幅2.5～3.0cmにちぎる。



②ぬれタオルで和紙を湿らせ、こよりを作る。



③最後まで巻いていき、こより完成。

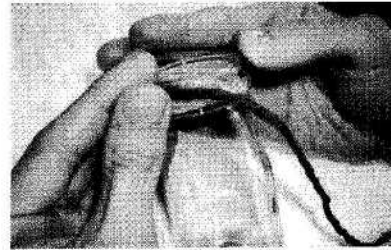


ポイント!!

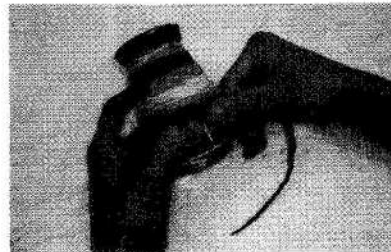
和紙の色を変えると、それぞれの好みに合った作品が出来上がりますよ!!

瓶にこよりを貼りつける

④瓶に両面テープを貼る。



⑤隙間無くこよりを巻いていく。



こよりを、ねじりながら巻くと、きれいに仕上がります。

⑥完成!!



平成22年度 第5回理事会議事録

場 所：富山医療福祉専門学校

日 時：平成22年9月13日（月）19：00～

参加者：田村、森、松岡、丸本、田邊、橋爪、
谷口、広野、浅生、吉波、高岡

以下のことについて検討し、承認された。

〈検討課題〉

1. 諸規定の整備

- ・会費規定について一會費の納入期限や督促について決定したものを会員に送付する。退会、休会の扱いについて作業療法士協会に準じて案をつくる。
- ・その他の諸規定について協定、他県士会のもを参考にし、3月までに整備していく。

2. 全体会の日程

- ・12月4日(土)午後 富山医療福祉専門学校
- ・今年度は各部会の研修会が重なったため、来年度については全体会で調整が必要。
- ・一般社団法人化に伴う財務についての説明を税理士から受ける。

3. 来年度県作業療法学会－砺波地区

会長選出－ケアポート庄川 松岡氏

4. アメリカより黒部市に來ているアリソン氏の講演

3月総会時に、アメリカのOT事情、OTの教育体制、学校で働くOTの活動について講演

5. 30周年記念事業（平成24年10月）について

一般社団法人化した今年が新しいスタートとなるので、30周年は士会内で祝う。

6. OT協会よりの「平成21年度障害者保健福祉推進事業報告書」「精神障害者の退院促進&地域移行をすすめるために」の扱い
－関連施設には送られているので、事務局保管とする。

7. 11月20日、21日東海北陸OT学会（愛知）
開会式への出席 会長代理を検討

8. 源泉徴収について

研修会講師への謝礼には10%の源泉徴収を行う。聴取したお金は税務署に研修会担当者が振り込む。今年度は事務局長が代行する。主催を全体会で説明。

9. 全国訪問リハビリテーション振興会研修会－田邊氏派遣

県士会レベルでPT・OT・ST合同の研修会を実施する。OTからは田邊氏らが委員となり来年2月頃に開催できるよう検討してもらう。

〈報告事項〉

1. 一般社団法人化記念式典・祝賀会

8月7日(土)14：00～18：00 ボルファートとやま－会員約90名、来賓16名の出席

2. 第12回富山県作業療法士会－190名程度の参加予定

3. 吸引研修会－現在30名の申込み。20名に調整する。

4. 介護予防研究会役員の変更

現在：早川氏、高林氏 早川氏から矢野神経内科医院菱田氏に交代

福利厚生部からのお知らせ

―― 新年会のご案内 ――

日時：平成23年1月15日(土)19：00～

場所：富山駅前周辺

会費：3,000円程度

詳細決定次第HP等でご案内させていただきます。

問い合わせは

西能みなみ病院

作田 (TEL076-428-2373)

グリーンヒルズ若草病院

金木 (TEL0766-53-8811)

事務局からのお知らせ

第44回日本作業療法学会

「輝きをもって生きることの再考」のDVDを保管しています。

視聴を御希望の方は事務局までご連絡下さい。

新入会員の横顔

- | | |
|--------------------|-------------------|
| 1. 名前 | 2. 施設名 |
| 3. 出身校or旧所属施設 | 4. OTを目指した理由 |
| 5. どんなOTになりたいか? | 6. お勤めの店or場所とその理由 |
| 7. 今までで一番恥ずかしかったこと | 8. どんな老後を送りたいか? |
| 9. 私のジグズ | 10. 私がやっているECO |



1. 澤田石 結
2. 誠友病院
3. 富山医療福祉専門学校
4. 医療系に興味があり、人と話したりもの作りが好きでとても素敵な職業だと思って。
5. 元気+笑顔を忘れず患者様が笑顔で楽しくられるようなOT。

6. 笹川流れ(新潟)。遠いけど、エメラルドの海で気持ちいいです。お店はいっぱいありすぎて…
7. 歌いながら自転車に乗る→電柱に激突→赤信号まわりの車道にダイブ→何事もなかったフリ。
8. 世界一周あてもなく旅をする
9. 黒猫を見ると幸せ♪
10. 残飯処理係



1. 安本 直子
2. 丸川病院
3. 富山医療福祉専門学校
4. 入院したときに知って、興味を持ったから
5. ユーモアのあるOT
6. 海：日光浴と妄想するにはいい場所
7. 漢字のよみまちがい

8. だんなと世界一周旅行
9. 自分を信じる!!
10. 夜エアコンつけてません



1. 井口 純子
2. 医療法人社団 秋桜丸川病院
3. 新潟医療福祉大学
4. 知人がOTで、その職業を知り、病院見学に行つて興味をもった。
5. 親しみやすいと感じてもらえるOT

6. カーブドッチ(新潟にあるワイナリー)
7. ケータイと間違つてエアコンのリモコンをもっていった電話かけようとしたこと
8. だんなさんとのんびり海外旅行
9. 落ち込んだ時はおいしいもの食べるのが一番!!
10. 夜、早目におねる。



1. 加藤 正義
2. 白石整形外科医院
3. 国際医療福祉専門学校 七尾校
4. 患者様の生活、生きがいにアプローチする事が出来る事に魅力を感じたので。

5. 目の前の患者様が本当に必要としている事を感じとり、一緒に歩いていけるようなOTになりたいです。
6. Tower Record。音楽が好きなので。
7. 勘違いして入学式の前日に学校に来てしまった事。
8. 趣味を見つけて没頭していたい。
9. 特にないです。
10. 近くに行く時は車を使わない事



1. 出戸 浩平
2. 野村病院
3. 富山医療福祉専門学校
4. 人と関わって楽しそうだったから
5. 他のスタッフや患者様から信頼されるOT
6. 四川料理アクセス お

- いしかった
7. 押しボタン式信号を時差式だと勘違いして数分待っていた
8. 健康な老後
9. 大事な日(試験等)は朝ごはんを食べる
10. 缶コーヒーを買わずにタンブラーを使う



1. 片口邦広
2. 本郷林整形外科病院
3. 富山医療福祉専門学校
4. 進路選択の時期にたまたま作業療法士という職業を知ったことがきっかけです。
5. 優しさの中に凛々しさを秘めたOT

6. 10月1日の新湊。絢爛豪華な13基の曳山を見ることが出来ます。
7. 1番かどうか分かりませんが…友達達の結婚披露宴の余興で頭に手ぬぐいを巻き、股間に白鳥の首をつけ上半身裸で会場を1周しながら、ハウンドドックの「ff」を歌ってみました。若気のいたりです。
8. 自転車のハンドル部分につけた子供用シートに孫を乗せて近所のスーパーへ行き、ねだられるままにお菓子を買い与え、長男の嫁から「甘やかさないで下さい」と叱られます。
9. 「悟空vs魔人ブウ」を見守るベジータのセリフで泣きます。
10. とりあえずアイスのふたは舐めます。



1. 殿村 友香
2. 済生会 富山病院
3. 富山医療福祉専門学校
4. 医療職に就きたく、その中で色々な職業について調べていたら、「これだー!」と思いました。
5. 笑顔・向上心を忘れず、

日々成長していけるOTになりたいです。

6. 特にないです
7. 覚えてないです
8. おじいちゃんと仲良く、のんびり一緒に散歩に行ったりしたいです
9. 特にないです
10. コンビニなどで出来るだけ、袋はもらわないようにしています。



1. 野村 賢男
2. 介護老人保健施設 みわ苑
3. 金沢大学
4. 状態の思わしくない祖父のために
5. 「君に出会えてよかった」と思われるOT

6. 早朝の立山山頂!!御来光やばい。
7. 結婚式で漫才したこと
8. 今まで生きることで精一杯
9. 犬。大好きだがよく吠えられ、そして威嚇される。
10. 下り坂はニュートラル運転



1. 小林 央果
2. 富山県高志リハビリテーション病院
3. 富山医療福祉専門学校
4. 人の役に立つ仕事があったから
5. 患者さんのことを第一に考えて、自分が担当で

よかったと思ってもらえるような人になりたいです。

6. 海。落ち着ける場所だから
7. 同じ名前の人が出て、自分が呼ばれたと勘違いして反応してしまったとき。
8. のんびりと暮らしたい
9. 靴下は左から履きます。
10. エコバック使ってます!



1. 溝口 智美
2. 嶋田医院
ダイケアひまわり
3. 新潟リハビリテーション専門学校
4. お見舞い先の病院のエレベーター前で片麻痺患者様と出会いました。

のとき私はエレベーターのドアを開けていただけですが、何度も頭を下げさせていただきました。こんな自分でも、こんな小さなことでも、困っている人には重大な意味があるのだと感じました。これがきっかけで、日常生活で困っている方々に関わってもっと役に立ちたい、と思いました。

5. 家族のような存在に感じてもらえるOTになりたいです。
6. 焼きとり屋「一休」、入善のメイン通り。おじさん一人で経営しているのでできあがりは遅いけど、アルコールはビールと焼酎と日本酒しかないけど、安くおいしい。
7. 新潟の電車はボタン開閉式の扉が多いです。初めて電車に乗ったとき、そのことを知らずに、「乗り遅れる」と思って駆け込んだら、足を挟まれて躓きました。あまりの恥ずかしさに、何事もなかったように隣の車両へいきました。
8. 好きなものに囲まれてにぎやかに過ごす。
9. 北日本新聞の週間新聞に載っている占いは、なにかと当たる。
10. 買い物は「シールでいいです。」「袋はいらないです。」



1. 長木 希
2. 高志リハビリテーション病院
3. 虎の門病院分院
4. 身体活動に興味があったから。また、身体を動かすような仕事に就きたかったから。

5. 健康OT

6. ふっ蔵ばん屋 かくれんぼ
7. 人前での踊り
8. お茶を飲みながらのんびりしたい。たまには温泉に行きたい。
9. 仕事の前にカフェオレを飲む
10. 近距離は自転車を利用する



1. 御福 暢子
2. 介護老人保健施設
仁泉メディケア
3. 桜ヶ丘病院
4. リハビリに興味があり、
人と関わるのが好きだから
5. いつも笑顔を忘れない
OT

6. クムジュン 称名滝近くのカレー屋さん。味も雰囲気もイイ感じですよ。
7. 半分フタの開いたマンホールに落ちたこと
8. 諸国漫遊
9. ナイショ
10. 家にはエアコンがありません。今年の夏もエアコンなしで乗り切りました。暑かった…



1. 市山 絢賀
2. 介護老人保健施設
仁泉メディケア
3. 富山医療福祉専門学校
4. 人と関わり、人に役立つ仕事をしたいと思った時OTのことを知ったから。
5. どんなときも笑顔で、

- 利用者のことを1番に考えられるOTになりたい。
6. 「太閤山ランド」スポーツ、BBQ、アスレチック。なんでもできる。
7. 実習での成績票を無くし、再発行してもらったこと。
8. 夫婦円満。趣味など好きなことに溢れた生活
9. なし
10. リサイクルできるものは、できるだけ分別する。

施設紹介

野村病院

地域に根ざした医療を提供し、平成17年に新築移転しJR水橋駅前全4階建ての温かみのある外観です。全300床からなり1階から3階までは野村病院が位置しており、4階には介護療養型老人保健施設尽誠会が併設されています。全館床暖房で病室は全室個室となっております。

病棟の南側には庭園があり遊歩道は緩やかなスロープとなっており、屋外歩行練習や車椅子での散歩が可能となっています。また、四季折々の花が咲いており、患者様やご家族様の楽しみの場の一つです。池には北日本新聞に掲載された鮎が錦鯉と一緒に元気に泳いでいます。

病院行事として、雛祭り会、納涼祭、クリスマス会が開催されています。病棟スタッフが協力して行い、どの行事も患者様の楽しみにされています。

今年4月にOT1名、PT1名が新たに加わり、OT2名、PT2名、鍼灸あん摩マッサージ師2名にてリハ

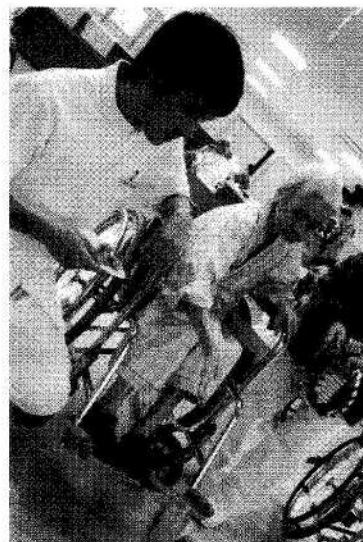


ビリ業務を行っています。リハビリテーション室には、パワーリハビリテーション機器や温泉リハビリ室が設けられ、温泉を使った歩行浴も実施されています。

訓練室には和室が設置されており、床上動作訓練を行いながら患者様の外泊等の練習を行っています。また、病棟スタッフやご家族様が、気軽に訓練の様子を見ることが出来ます。ご家族様が患者様やスタッフに声をかけたり、和やかな雰囲気で行っています。

対象疾患は脳卒中を中心とした長期療養の必要な慢性疾患患者様に疾病再発防止、合併症発生憎悪の防止、QOLの向上を目的に幅広い患者様が処方されています。

リハビリでは身体機能維持のための機能訓練が中心ですが、リハビリスタッフが充実して今後はADL訓練、作業活動にも力を入れていきたいと考えています。患者様の生きてこられた人生を尊重して充実した生活を送れるように、OT、PT、病棟スタッフが連携して力を合わせて頑張っていきたいです。



作業・理学療法士募集

リハビリテーションケアを一緒にやりませんか？

- 待遇** 当法人給与規定による優遇（委細面談）
休日 年間115日＋リフレッシュ休暇5日間（連続）
研修制度 当法人が回復期モデルとしている初台リハビリテーション病院（東京）や相澤病院（長野）での長期・短期研修制度あり。
病院概要 [入院医療] 回復期リハビリテーション病棟
 [在宅支援] 通所リハビリテーション「あいの風」訪問リハビリテーション
関連施設 医療法人社団 アルペン会 アルペン室谷クリニック
 社会福祉法人 アルペン会 アルペンケアビレッジ 特別養護老人ホーム アルペンハイックケアハウスとやま
応募方法 電話でご連絡下さい（担当：中村、北山）



リハビリテーション病院 アルペンリハビレッジ

ALPEN REHAVILLAGE
 〒931-8442 富山県富山市楠木300番地
 Fax: 076-438-7780 www.alpen-reha.jp

Tel. 076-438-7770

作業療法士 理学療法士 言語聴覚士募集

急性期リハ・回復期リハ・通所・訪問リハ・外来リハ、総合的なリハビリテーションを実施しています。一緒に患者様をトータルサポートする仲間大募集★☆☆

- 募集人員** 作業療法士（5～6名）・理学療法士（2～3名）・言語聴覚士（1～2名）
募集対象 経験者・平成23年度新卒者
 ＊特に経験者は歓迎します
応募締め切り 経験者：随時 新卒者：H22年8月31日
待遇 当法人給与規定により優遇
 昇給年1回、賞与2回、社保完備、交通費支給、託児施設有
勤務時間 8：30～17：15
休日 4週8休、夏期・年末年始休暇、有給休暇
施設概要 一般病床160床、回復期リハ病床45床、通所リハ（定員20名）、訪問リハ
応募方法 まずは、電話でご連絡下さい。
 担当：事務部佐藤

医療法人社団 藤聖会

八尾総合病院

〒939-2376 富山県富山市八尾町福島7-42
 TEL (076) 454-5000 FAX (076) 455-3835
 URL <http://www.yatsuo.or.jp>

作業・理学療法士募集

- 募集人員** 作業・理学療法士 若干名
待遇 当法人給与規定により優遇（経験年数評価有り）
 昇給 年1回、賞与 年2回
 各種社会保険、退職金制度有り
勤務時間 9：00～18：00（病院）8：30～17：30（老健）
 週休2日制、年次有給休暇（初年度10日）
勤務先 小矢部大家病院
 介護老人保健施設ゆうゆうハウス
概況 ・小矢部大家病院 精神科、心療内科、内科の3科
 一般（療養型病床群）34床、精神136床
 ・介護老人保健施設ゆうゆうハウス
 入所 80名、通所 20名
応募方法 電話連絡の上、履歴書、免許証（写）を持参
 又は郵送して下さい。
面接日 随時

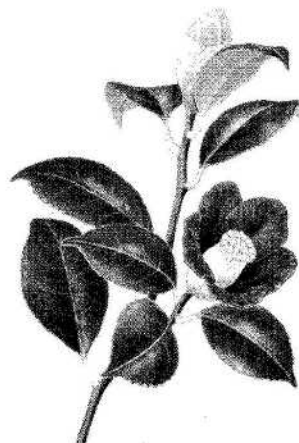
医療法人社団 啓愛会

小矢部大家病院

〒932-8511 富山県小矢部市島321番地
 TEL (0766) 67-2002 FAX (0766) 67-2288
 ホームページ <http://www1.tst.ne.jp/ohkaph/>
 電子メール：ohkaph@pl.tst.ne.jp

介護老人保健施設ゆうゆうハウス

〒932-8518 富山県小矢部市島322番地
 TEL (0766) 67-8008 FAX (0766) 67-8002
 ホームページ <http://www.yuyuhouse.com/>
 電子メール：yuyu@pl.tst.ne.jp



介護保険対応! ベッド・車椅子・レンタル!

車椅子
→ 480円より
ベッド
→ 700円より



株式会社 **ウィル**
TEL (0766) **56-7099**
FAX 56-3395



手芸・毛糸の店

- 手芸糸 ハマナカ
 - 刺し子 オリムパス、ナスカ
 - ビーズ手芸 トーホー、ミユキ
 - マクラメ糸 ダルマ、川端
 - ちりめん手芸 東芸
 - その他 S.M、M.B他
- 各手芸材料取り扱いしています。



ボタン・手芸・毛糸

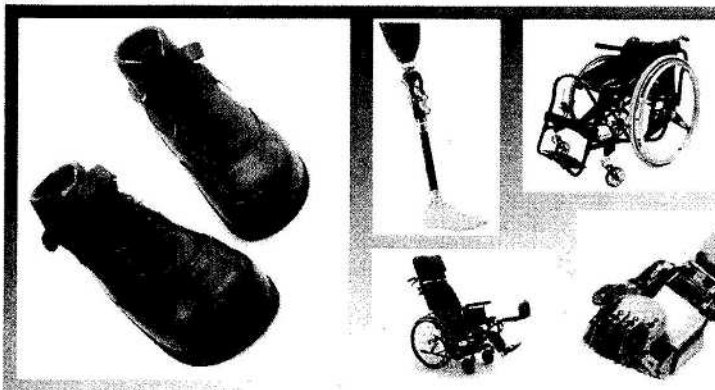


〒930-0083 富山市総曲輪3丁目7-9
TEL (076) 421-3444
FAX (076) 421-4334

Toyama

Prosthetics & Orthotics Service

<http://www.tpo-morita.com>



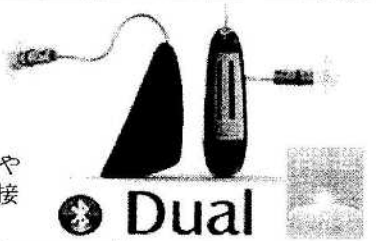
【営業品目】

- 義手・義足・補装具等 製作修理
- オーダーメイド靴 製作
- 車椅子・スーパ・補聴器
- 福祉用具貸与販売

oticon
PEOPLE FIRST

【ワイヤレス通信型補聴器】

Bluetooth付きの携帯電話や
TV・電話をワイヤレスで直接
聞くことができます。



**(株) 富山県義肢製作所
富山県補聴器センター**

〒930-0042 富山市泉町1丁目2-16
TEL (076) 425-4279
FAX (076) 425-4587
E-mail t-gishi@cronos.ocn.ne.jp

OTを取り巻く状況

田村良子

イチロー10年連続200本安打達成おめでとう。白鵬も62連勝おめでとう。いずれもまずは健康管理ができて成し遂げられるものです。それも一人でできるものではなく、家族も健康でなければ得られません。私達も作業療法士として最良のサービスを提供し続けるためには、自分も家族も元気でいられるようなMy作業療法計画が必要です。

全国研修会のテーマは「作業は人を元気にする～作業療法の効果と価値～」です。8月7日に行われた一般社団法人化記念式典において中村協会長から、厚生労働省とのやり取りの中で、作業療法士が機能訓練に終始しては理学療法との違いが明確ではないと言われていたそうです。その中で4月30日付厚生労働省医政局長通達「医療スタッフの協働・連携によるチーム医療の推進について」の中で作業療法の範囲が明記されたことは、OT協会の交渉の結果だと思います。私達に与えられた最後のチャンスです。踏ん張って作業療法を実施し、それをアピールしないと、この職種は不要とされてしまいます。作業療法の広報活動として、一般社団法人化記念式典や県学会も新聞社に連絡し、記事にしてもらいました。そういったことも意識して活動していく必要があります。

記念式典での中村協会長の講演の骨子をニュースにいています。実際には、臨床場面をスライド、ビデオで見せていただき、作業療法の効果と価値を実感し、元気づけられるものでした。

これから来年度の事業計画を立てる時期になります。各部会では「作業は人を元気にする」を示すような活動を一工夫、二工夫して計画していただきたい。

賛助会員名簿

(順不同)

会員名(代表者)	住所	備考
温泉リハビリテーション いま泉病院 (理事長 大西仙泰)	〒939-8075 富山市今泉220 TEL076-425-1166	
(株)ウイル (代表取締役 山口裕二)	〒939-0311 射水市黒河3075 TEL0766-56-7099	
酒井医療(株) 金沢出張所 (所長 小木章)	〒920-0053 金沢市若宮町156街区9-1 TEL076-223-4420	
平野重喜	〒930-0008 富山市神通本町2-3-7 TEL076-432-6617	(有) クラフト 工房
富山医療福祉専門学校 (学校長 辻 政彦)	〒936-0023 滑川市柳原149-9 TEL076-476-0001	
(有)スギマサ洋装店 (代表取締役 杉政正規)	〒930-0083 富山市総曲輪3丁目7-9 TEL076-421-3444	

編集後記

今年の夏の猛暑は凄かったですね。今夏の平均気温は平年を1.64度上回り、統計を開始した1898(明治31)年以降、最も高かったことが気象庁の解析で分かったそうです。「最も」と言えば、最高齢184歳?の女性が青森で戸籍上生存していることがわかったそうです。数え年で西郷隆盛より1歳、坂本龍馬より9歳年上。本当、気候に戸籍にと「異常現象」に遭遇する今年でした。来年はどんなことが起こるのか?!何が起ころうとも今のペースで地道に仕事は行っていきたいものです。(Y.H)